

『病理解剖させていただいた患者さんの試料・情報について、 研究目的での使用にご理解とご協力をお願い致します』

『認知症疾患，精神疾患，神経疾患の臨床診断精度の向上のための
臨床病理学的，生化学的，及び遺伝子学的特徴の関連の検討』における
共同研究機関への試料提供について

研究責任者：慈恵会精神医学研究所 客員研究員
横田 修

私たちは，認知症疾患，精神疾患，神経疾患について脳病理所見と臨床特徴の関連を解析し，臨床診断の精度向上と治療法開発に役立つ知見を得る事を目的とした研究を行います．そのために，既にお亡くなりになってその際に病理解剖された患者さんの脳試料，及び症状，血液検査結果，画像検査結果等の臨床情報を用いて神経の機能障害に重要な役割を果たす蛋白の異常蓄積，遺伝子の状態，蛋白の生化学的性状を検討し，症状や検査結果との対比を行います．この際，特に専門性の高い解析が必要な場合は共同研究者に組織試料と臨床情報を送付し，病理学的，生化学的，遺伝子学的検討を行います．この研究では患者さんの氏名，病院の ID，住所，電話番号などの情報が外部に出る事はなく，その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して扱われます．またこの研究の結果は氏名・生年月日などの個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして，学会，論文，インターネット等で発表されます．本研究は当院の倫理委員会から承認を得ています．

1．研究の対象となる方

本研究は，下記の方を対象としております．

1924 年 1 月 1 日～2025 年 5 月 27 日に死後に病理解剖を受けられた方

2．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴，症状，治療歴，副作用等の発生状況，各種検査結果 等

試料：病理解剖を行い診断したあと保管している脳・脊髄・心筋・副腎・腸管・皮膚の組織 等

3．外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は，検討の内容に合わせて適切な下記の外部機関に提供します．組織試料は郵送されます．臨床情報は電子メールで送付され，これは特定の関係者以外がアクセスできない状態で行われます．対応表は当院の個人情報保護管理者が保管・管理します．

4．研究期間

2023 年 4 月 1 日～2033 年 3 月 31 日

5．研究組織

主な共同研究機関は以下の通りです．

岡山大学大学院精神神経病態学，きのこエスポール病院，国立病院機構南岡山医療センター，岡山済生会病院，岡山県精神科医療センター，万成病院，山陽病院，倉敷神経科病院，十全ユリノキ病院，吉田病院，土佐病院，北海道大学，東北大学，山形大学，福島県立医科大学，福島県立医科大学会津医療センター，筑波大学，量子医科学研究所，順天堂大学，国立精神・神経医療研究センター，東京都健康長寿医療センター，東京大学医科学研究所，東京大学，東京都医学総合研究所，新渡戸記念中野総合病院，東京都立松沢病院，東京都立神経病院，慶應義塾大学，東京慈恵会医科大学，横浜市立脳卒中・神経脊椎センター，国立病院機

構相模原病院, 金沢大学, 新潟大学, 信州大学, 岐阜大学, 愛知医科大学, 名古屋大学, 桶狭間病院 藤田
こころケアセンター, 福祉村病院, 国立病院機構東名古屋病院, 藤田医科大学, 大阪大学, 浅香山病院, 岡山
大学大学院脳神経内科, 徳島大学, 愛媛大学, 鳥取大学, 国立病院機構松江医療センター, 長崎大学, 福岡
大学, 鹿児島大学, University of Manchester, University of Toronto, Professor David Munoz,
University Hospital of Zürich, University of British Columbia

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承い
ただけない場合には研究対象としませんので, 下記の連絡先までお申出ください. その場合でも患者
さんに不利益が生じることはありません.

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい.
ご希望があれば, 他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で, 研究計画
書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい.

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者: (氏名) 横田 修 (所属) 慈恵会精神医学研究所

電話番号: 086-262-1191 (代) 住所: 〒702-8026 岡山県岡山市南区浦安本町 100-2